

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
73005	1	後期	必修	2	30
授業科目名 (英文)		栄養学総論 (General Theory of Nutrition)			
担当教員名		碓井 之雄			
授業の概要及び到達目標					
栄養素の摂取、消化、吸収、代謝、排泄および防御機構等、幅広い分野について学習する					
準 備 学 習 等					
1 年生前期「生物」、「体のはたらきと仕組みⅠ」の基本的事項について十分復習し、理解をしておくこと。 毎回予習と復習をしっかりと組みながら、授業には参加してください。特に、復習に重点をおき学習しましょう。 第 1、2 回：「第 1 章 人間栄養学と看護」を読んでおく。 第 3～6 回：「第 2 章 栄養素の種類とはたらき」を読んでおく。 第 7、8 回：「第 3 章 食物の消化と栄養素の吸収・代謝」を読んでおく。 第 9 回：「第 4 章 エネルギー代謝」を読んでおく。 第 10、11 回：「第 5 章 食事と食品」を読んでおく。 第 12 回：「第 8 章 ライフステージと栄養」を読んでおく。 第 13、14 回：「第 7 章 栄養状態の評価・判定」「第 9 章 臨床栄養」を読んでおく。 第 15 回：まとめ用のプリントの書き込みを行っておく。					
成績評価の方法		定期試験 80%、授業態度・授業への取り組み状況および出席状況 20%			
テキスト		小野章史他,「(系統看護学講座 専門基礎分野) 栄養学—人体の構造と機能〈3〉」第 12 版, 医学書院, 2015.1			
参考図書		香川靖雄著,「時間栄養学」, 女子栄養大学出版,2009. 小林修平・山本茂編著,「人体栄養学の基礎 (管理栄養士講座)」, 建帛社, 2012. 渡辺昌著,「栄養学原論」, 南江堂,2012. 泉野浩生著,「栄養療法がわかる！できる！」, 羊土社,2016. 真弓俊彦著,「重症患者の治療の本質は栄養管理にあった！」, 羊土社,2014. 大村健二編,「高齢者の栄養はじめの一步」, 羊土社,2013.			

備 考	最新情報は、授業の中で随時紹介する。 毎回、感想・質問・要望の用紙を配布するので、質問はその用紙に書いてください。原則、次回までに返答します。
授 業 計 画	
授業計画 第1回：序論 第2回：栄養学の歴史、栄養の現状、看護と栄養 第3回：栄養素の種類とはたらき ①炭水化物、脂質 第4回：栄養素の種類とはたらき ②タンパク質、アミノ酸 第5回：栄養素の種類とはたらき ③ビタミン 第6回：栄養素の種類とはたらき ④ミネラル、食物繊維、水 第7回：消化と吸収について（ビデオ学習） 第8回：栄養素の代謝 第9回：エネルギー代謝 第10回：食事摂取基準、栄養素のまとめ（ビデオ学習） 第11回：各種食品の含有する栄養素と調理による影響（ビデオ学習） 第12回：ライフステージと栄養 （乳幼児、幼児期、学童期、思春期・青年期、成人期、妊娠期、授乳期、更年期、高齢期）（ビデオ学習） 第13回：栄養状態の評価・判定、疾患・症状別食事療法（糖尿病、脂質異常症、高血圧栄養・代謝疾患）（ビデオ学習） 第14回：疾患・症状別食事療法（消化器疾患：クローン病、肝硬変、急性膵炎）、腎臓疾患）（ビデオ学習）、食物アレルギー 第15回：まとめ 定期試験	